

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2022	開講キャンパス	都城	開設学科	園芸学専攻				
科目名称[英語名称]	造園計画特論Ⅱ [Advanced Study of Landscape Planning and DesignⅡ]				授業形態	講義			
科目コード	642522	単位数	2	配当学年	2	実務経験教員担当	○	アクティブラーニング	○
教員氏名	関西 剛康								
授業概要	授業では造園計画特論Ⅰを発展させて、造園計画における高度な応用理論を中心に学ぶ。日進月歩する造園計画の高度な専門的知識と技術について、国内外の先進的な学術研究成果をもとにして、発展する造園計画の展開について検証し、その概念と手法について学習する。								
関連する科目	「造園計画特論Ⅰ」「東洋庭園学特論Ⅰ」「東洋庭園学特論Ⅱ」「造園計画特別演習」								
授業の進め方と方法	基本的に授業は、アクティブラーニング方式によって実施する。毎回の授業構成は以下のとおりである。 ①授業前半は、講義を行う【学術・知識のインプット】 ②授業後半は、グループ学習・ディスカッションや課題発表（問題解決学習・プレゼンテーション）等を行う【学術・知識の醸成とアウトプット】								
授業計画	ガイダンス (造園計画特論Ⅱの概要説明と心得を行う)								
	Chapter-1 造園計画の応用理論 造園計画の応用理論の変遷と今後の発展性								
	Chapter-1 庭園空間 (造園計画の研究視点およびその背景(庭園空間編)について学ぶ)								
	Chapter-1 庭園空間 (造園計画の研究視点およびその背景(庭園空間編)について学ぶ)								
	Chapter-1 庭園空間 (造園計画の研究方法および解析手法(庭園空間編)について学ぶ)								
	Chapter-1 庭園空間 (造園計画の先進事例の研究と学術論文事例の分析(庭園空間編)について学ぶ)								
	Chapter-2 緑地環境 (造園計画の研究視点およびその背景(緑地環境編)について学ぶ)								
	Chapter-2 緑地環境 (造園計画の研究方法および解析手法(緑地環境編)について学ぶ)								
	Chapter-2 緑地環境 (造園計画の先進事例の研究と学術論文事例の分析(緑地環境編)について学ぶ)								
	Chapter-3 緑のまちづくり (造園計画の研究視点およびその背景(緑のまちづくり編)について学ぶ)								
	Chapter-3 緑のまちづくり (造園計画の研究方法および解析手法(緑のまちづくり編)について学ぶ)								
	Chapter-3 緑のまちづくり (造園計画の先進事例の研究と学術論文事例の分析(緑のまちづくり編)について学ぶ)								
	Chapter-4 緑のマネジメント (第12回 造園計画の研究視点およびその背景(緑のマネジメント編)について学ぶ)								
	Chapter-4 緑のマネジメント (第13回 造園計画の研究方法および解析手法(緑のマネジメント編)について学ぶ)								
Chapter-4 緑のマネジメント (第14回 造園計画の先進事例の研究と学術論文事例の分析(緑のマネジメント編)について学ぶ)									
造園計画特論Ⅱの纏めと今後 (次世代における造園計画の方向性について学ぶ)									

学位授与の方針(DP)との 関連	1. 専門分野に関する知識・技能と教養	修士課程DP1
	2. 人間力、社会力、国際性の涵養	修士課程DP2
授業の到達目標	専門的な知識を理解したうえで、社会資本としての造園計画についての基礎および最新の知見を修得することを到達目標とする。	
授業時間外の学修	1. 授業で配布する学術論文ならびに専門図書等を授業前に精読しておくこと。 2. 授業後にさらに理解を深めるために再度精読すること。 3. 大学院の授業であるため、事前に参考となる研究資料を準備しておくこと。 4. 予習復習は1時間程度行うこと。	
課題に対するフィードバック	レポートは評価後、返却期間をもうけて返却ならびに解説をします。	
評価方法・基準	発表・研究した内容に関するレポート(100点)	
テキスト	テキストは使用しないが、その代わりに適宜プリント資料を配布する。	
参考書	1.『ランドスケープ研究』日本造園学会 2.『ランドスケープ研究作品集』日本造園学会 3.『ランドスケープデザイン』マルモ出版 など	
備考		